

2021年度 主な活動報告

市長感謝状・橋本市青少年育成市民会議功労受賞式

日時 令和3年7月7日午後1時30分

場所 橋本市教育文化会館3階第1

長年にわたり、通学路の安全と健全な成長を見守る活動をして頂いた方々が今回受賞されました。おめでとうございます。今後ともよろしく願いいたします。



○市長感謝状・橋本市青少年育成市民会議功労
受賞者

藤田昌夫様・南井ゆかり様・中西 実様・

○橋本市青少年育成市民会議奨励受賞者

辻脇 均様・堀川和子様・高家千津子様

田原川清掃活動

田原川周辺清掃活動を7月11日私たちの住む街は、私たちの力で綺麗な川をこうした活動の積み重ねが環境問題の解決につながると思います。



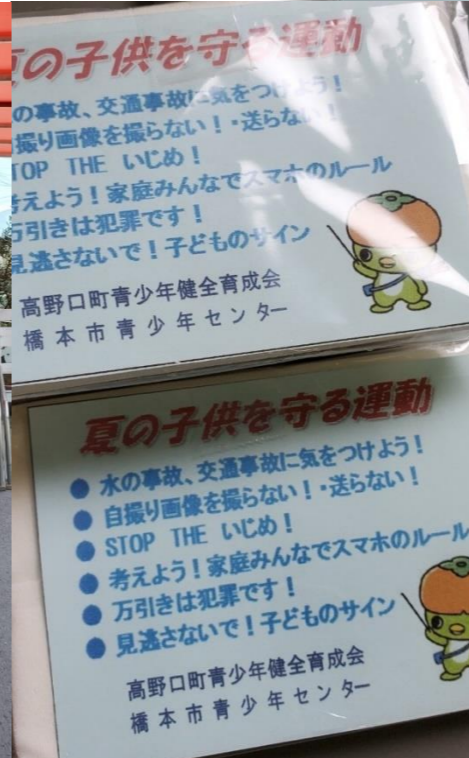
通学路安全パトロール

一人一人ができる範囲で、子供たちや地域へ目を向け、見守り活動を実施することで、犯罪や事故が起きにくい環境をつくることができます。見守り活動は無理なく行い、小さな取組の積み重ねによって、地域全体で子供たちの安全を守る環境が生まれるとともに、地域コミュニティの活性化も期待できます。私たちは、子ども達の登下校の安全を守るために、高野口町青少年健全育成会においてパトロールボランティアに参加して、子ども達の見守りをしてくださる方を募集いたしてしますのでよろしくお願いします。**(帽子とベストを着用し、子ども達の安全を見守っています。)**



夏の子どもを守る運動（環境パトロール）

青少年が、非行に走ったり犯罪被害にあうことなく健全に育つことは、私たちみんなの願いです。和歌山県においては、夏の子どもを守る運動を7月1日～8月31日の間行っています。高野口町青少年健全育成会も7月31日に地域で守ろう育てよう青少年を健全に育てるための環境パトロールを各店舗にてチラシ及びティッシュ配布し啓発活動を行いました。**夏休みは、子どもたちにとって、開放的な気持ちになる時期です。子どもたちが、誘惑や危険に巻き込まれることのないよう環境パトロールを行いました。**



令和3年度 高野口町教育講演会

令和3年度高野口町教育講演会を9月25日(土)、高野口中学校体育館にて開催しました。町内の園・学校の保護者・教職員、高野口町健全育成会を始め各種教育団体及び地域の方々58名に参加いただき、実りの多い研修会となりました。

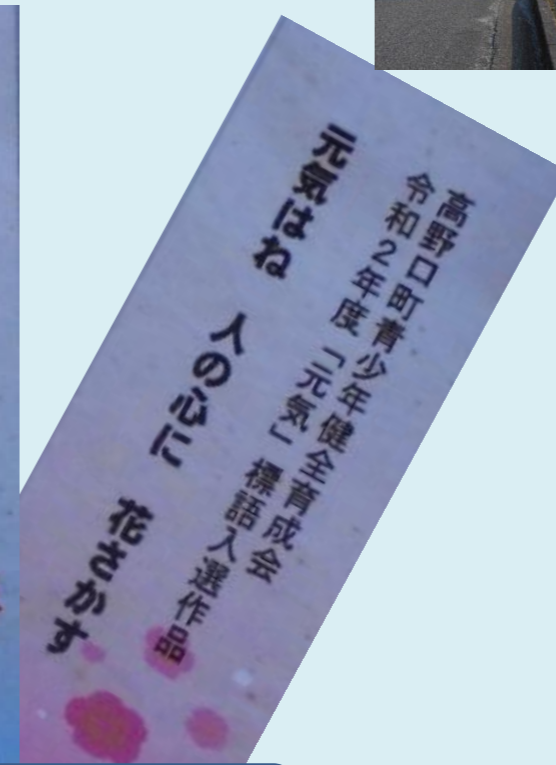
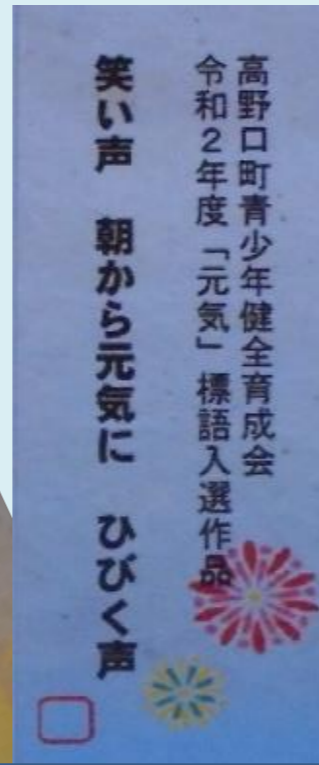
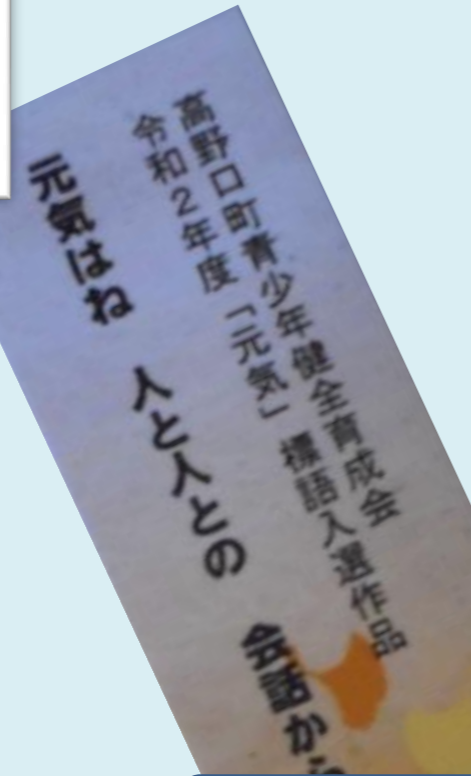
講演は大阪大谷大学教授の地下まゆみ先生に、「子どもの育ちと環境～乳幼児から小学生低学年～」と題して、子どもの成長とそれを支える大人の役割について丁寧に分かりやすくお話ししていただきました。

◇演題 「子どもの育ちと環境～乳幼児から小学生低学年～」

◇講師 大阪大谷大学教授 地下 まゆみ 先生



朝の声かけ挨拶運動



配布したしおり (一部)

朝の声かけ挨拶運動

9月1日から11月17日までの毎週水曜日の登園・登校時に、町内の保育園・こども園・小学校・中学校・県立学校で、朝の声かけ挨拶運動を行いました。この運動には、青少年健全育成会会員(12名)だけでなく、民生児童委員(41名)・更生保護女性会(15名)・各園各校の保護者・職員(35名)の方々にも協力していただき、9回の延べ人数は220名でした。

今回は、昨年度入選した標語が書かれているしおりを配布し、読書を促しました。

町内の小中学校の児童生徒と花植え交流会を行いました。パンジーとビオラを児童生徒と一緒に植え、交流を深めると同時に、学校の美化に努めます。「花植え交流会は、橋本市人権啓発推進委員会（高野口・信太地区・応其地区）の共催事業として実施しています。私たちの活動に伊都中央高等学校の生徒さんにも協力を頂いております。

高野口小学校 11/15



応其小学校 11/29



植えたお花は、学校だけでなく、以下の場所にも置きました。

- ・高野口駅 ・友愛児童館
- ・名古屋児童館・高野口地区公民館
- ・産業文化会館・伏原文化センター
- ・名古屋文化センター

高野口中学校 11/22



花植え交流



JR高野口駅 美化活動

12月4日(土)、地域の美化やマナーの向上、地元の方々とのコミュニケーション、社会貢献への意識を高めるため、町内の小中学校の児童生徒35名、保護者・職員・青少年健全育成会会員55名、JR2名計92名の参加で駅構内の美化活動に取り組みました。

駅は通学・通勤などみなさんがいつも利用する場所。日頃の感謝の気持ちを含めて綺麗にしました。参加者の皆様ご苦労様でした。



令和3年度 標語入選者表彰式

入選者の皆様 おめでとうございます。

入選作品【敬称略】

応 其小	5年	寺本 帆伽	『あいさつの えがおがあふれる 希望のまち』
高野口小	5年	重岡明香里	『あきらめない 今日がダメでも 明日がある』
高野口小	5年	和田希良々	『咲かそうよ みんなの笑顔と 希望の花』
高野口小	5年	田中彩央奈	『希望もち その一步を ふみだそう』
高野口小	5年	小谷 静哉	『あきらめず 夢にむかって がんばろう』
応 其小	6年	岩崎 夏希	『まけないで 夢に向かって 進もうよ』
応 其小	6年	宇治田有莉	『くじけても 希望すてずに 立ちむかえ』
高野口小	6年	山口 想太	『前むいて 希望すてずに がんばろう』
高野口小	6年	森本琥太郎	『下むくな 希望はいつも 前にある』
高野口小	6年	阿瀬 一花	『大切な 笑顔と希望 忘れずに』
高野口中	1年	向 紗良	『笑顔はね 人の心に 光さす』
高野口中	1年	中本 律	『あきらめず やりきることで 夢叶う』
高野口中	1年	阿瀬絵里香	『「大丈夫？」と さしのべる手は 一つの希望』
高野口中	2年	浦口 妃莉	『がんばれば 希望の光が ほらキラリ』
高野口中	2年	竹原 大翔	『前を向き 仲間と友に 走りだせ』
高野口中	2年	堀田 征伸	『希望とは 努力をつづけて つかむもの』
一 般		浅井 駆流	『羽ばたこう 希望の翼 未来へと』
一 般		小池 りら	『自分の希望 それをしんじて つきすすめ』
一 般		大和久憲子	『努力せよ 必ず希望 見えてくる』
一 般		柏木 仁美	『子供らの 明るい未来に 希望持ち』
一 般		山本 裕子	『こつこつと 努力の向こうに 明日がある』



令和3年度標語入選者表彰式を12月5日(日)高野口地区公民館で開催『希望』をテーマに募集したところ、沢山の応募ありがとうございました。慎重に審議し選考した結果、小学生の部10名、中学生の部6名、一般の部5名が優秀作品として入選しました。受賞者の方々には、表彰状と記念品を贈呈しました。なお、入選標語はパネルにて掲示しております。



【パネル掲示場所】
 【小学校の部】各小学校
 【中学校の部】田原川橋・青空児童館・名古屋教育集会所
 【一般の部】高野口地区公民館・オークワ高野口店・友愛児童館・産業文化会館・高野口駅前輪場



たこ作り・たこ揚げ大会



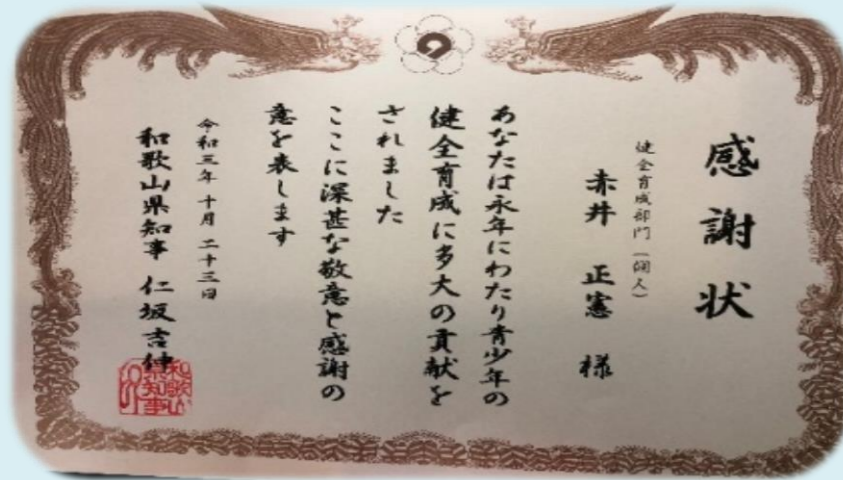
高野口小学校(令和4年1月13日)・応其小学校(令和4年1月14日)で、「たこつくり」をしました。すべて自分で作成し、作った「たこ」に思い思いの絵を描きいれました。さっそく運動場に出て揚げました。風に乗って高く舞い上がり、子どもたちの歓声が響き渡りました。



2022年1月15日毎日新聞に登載されました。

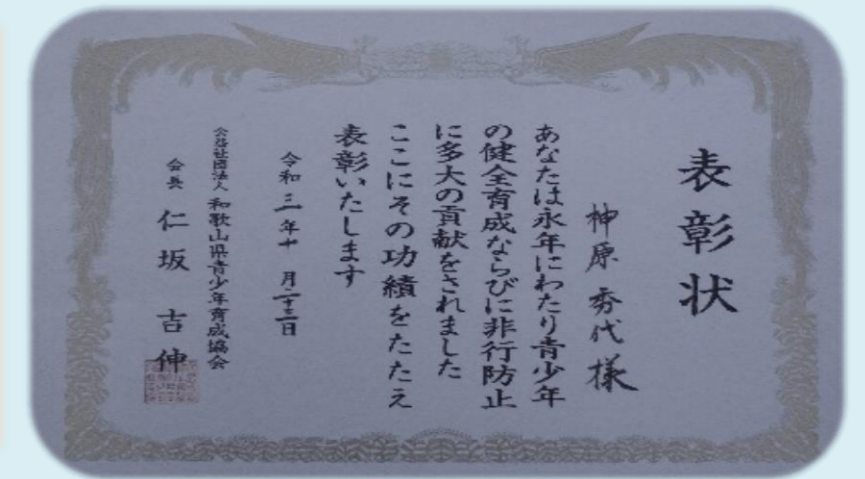
子ども・若者育成支援県民大会にて表彰

祝



令和3年10月23日、串本町文化センターで開催された「子供・若者育成支援県民大会」において、赤井正憲氏(当会会長)に県知事より感謝状、神原秀代氏(当会会計)に県育成協会長より表彰状が授与されました。

おめでとうございます。



2021年度中止になった事業

ちびっこ広場事業の開催中止(コロナウイルス感染症対策のため)

「多様な生活体験と健やかな成長」をテーマに豊かな心や体、また、健全な想像力や連帯感を育てることを目標に「ちびっ子広場の開催」部会員と共に取り組んでいます。大人と子どもが活動体験を通じて「ともに楽しく」「ともに学ぶ」心身のふれあいを大切に、子どもたちと交流を深めていきますが、今年はコロナウイルス感染症対策のため中止になりました。早く治まって欲しいです。

通学路クリーン作戦に(コロナウイルス感染症対策のため)環境部会からの参加について、不参加としました。

令和4年2月3日応其小学校・3月1日高野口小学校については、学校独自にて学校及び通学路の清掃活動をおこない美化意識やマナー意識の向上、社会奉仕活動として、地域に貢献するという目的で、6年間ありがとうの感謝の気持ちを含めて、毎日利用した校区内の通学路をコースに分かれて実施しました。中学生については令和4年1月21日、2年生が中心となり住吉神社から信号機間の清掃活動を実施しました。

お悔やみ

悼む 令和3年11月25日 出山憲男氏が急逝されました。当会の活動を長きにわたり力強く支えていただき、その功績は絶大なものでした。ご冥福をお祈りするとともに、今までのご支援ご協力に厚く感謝申し上げます。

夏の子供を守る運動

～明るく 正しく たくましく～

青少年が、非行に走ったり犯罪被害にあうことなく健全に育つことは、私たちみんなの願いです。和歌山県においては、夏の子供を守る運動を7月1日～8月31日の間行っています。高野口町青少年健全育成会も7月31日に地域で守ろう育てよう青少年を健全に育てるための環境パトロールを各店舗にてチラシ及びティッシュ配布し啓発活動を行いました。

夏休みは、子どもたちにとって、開放的な気持ちになる時期です。子どもたちが、誘惑や危険に巻き込まれることのないよう、地域やご家庭での見守りをよろしく願いいたします。

*** 水の事故に気をつけよう！ * 自撮り画像を取らない！ 送らない！**

*** STOP THE いじめ！ * 考えよう 家族みんなでスマホのルール！**

*** 万引きは犯罪です！ * 見逃さないで！ 子供のサイン**

教育講演会まとめ

◇演題 「子どもの育ちと環境～乳幼児から小学生低学年～」◇講師 大阪大谷大学教授 地下 まゆみ 先生

去る9月25日高野口中学校の体育館で開催しました「令和3年度高野口町教育講演会」におきまして、園・学校の保護者・教職員、高野口町健全育成会を始めとした各種教育団体及び地域住民の方々が58名参加いただき、実りの多い研修会となりましたことに感謝申し上げます。

講演は大阪大谷大学教授の地下まゆみ先生に、「子どもの育ちと環境～乳幼児から小学生低学年～」と題して、子どもの成長とそれを支える大人の役割について丁寧に分かりやすくお話していただきました。

まず第一部として子どもの育ち全般についての理論的なお話をされました。赤ちゃんがおぎゃと泣いて生まれてきて、首がすわりひとり歩きを始めると周りの大人はかわいさのあまり、よその子と比較してついつい急がせてしまいます。赤ちゃんにとっては信頼感、安心感が大切で大人が見本を見せながらそっと見守るのがよいと教えていただきました。3歳ともなると自我の芽生えが始まり自己主張をしてきます。この頃の子どもにとっては自由な発想の遊びが大切で、周りの人たちとのかかわりの中で欲求を満たしたり、人に譲るなどの自制心が生まれてきます。大人が手を出すのをできるだけ控え、解決の主導権を奪わないようにしてくださいということでした。小学校入学前後になると「小1プロブレム」といった周りの環境になじめない子どもが出てきますが、それぞれの子どもには個人差があり行きつ戻りつしながら育っていくことから、いろんなことを経験できるように子どもの選択肢を増やしてあげてくださいとのことでした。

休憩をはさんで2部に入り、自然の中での子どもの育ちについて話されました。自然は常に変化があつて、子どもが自然に触れることで適度な刺激を受け、その不思議さや美しさに感動を受けるとのことです。大人もいっしょに自然の中で楽しく遊ぶことでともに感動を共感できると話されました。最後に、子育ての秘訣は愛情を持って子どもの成長をともに楽しむことだと教えていただきました。

参加人数

学校関係者(教職員、保護者等) 36名 育成会、共コミ等教育機関関係者 19名 地域住民 3名 (合計58名)